

成瀬の風

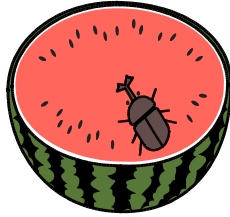
東成瀬村立東成瀬中学校

学校報：NO14 作成者：伊藤

発行：令和2年8月31日(金)

2学期スタート！

☆ 34日間の夏休みが終わり、26日(水)から1年の中で一番長い2学期が始まりました。久しぶりに全校生徒が一堂に会した始業式。そこで校長が生徒に向けて、次のように話しました。



夏休みが終わり、いよいよ今日から2学期がスタートとなります。

この夏休みは部活動や勉強に精を出した生徒、読書をたくさんした生徒、家族と共に楽しい時間を過ごした生徒など、一人一人がそれぞれ違うけれども、自分にとって貴重な時間を過ごしたことと思います。

休み前に、「暑い夏は人間を強くしてくれる。その意味でも、この夏休みを、自分を磨き育てる大事な節目としてほしい。」と呼びかけたところでしたが、チャレンジできたでしょうか。

この夏休みの思い出や出来事、頑張りや、もしかしたら悔いや反省も含めて、すべてを大切に自分のさらなる成長のため、今後の学習や生活に活かしてほしいと思っています。

さて、いよいよ冬休みまで最も重要な時期、山場と言ってもいいと思いますが、そういう時期を迎えることとなります。新型コロナウイルス感染の影響がなければ、この期間、東中生が立ち向かい、成し遂げるべきことがたくさんあります。何と言っても3年生の修学旅行、1・2年生の秋田市や保呂羽山でのグループ研修、新人戦、東中祭など、大きな行事が目白押しです。

これにあわせ、3年生はいろいろな行事や生活を通して、リーダーとしての奮闘、今後はさらに進路選択、そして進路達成に向けた受験生としての学習面での奮闘などが期待されることです。また、1・2年生は3年生の姿から学んで、学習面、生活面、生徒会や部活動などすべての面で東中生として、伝統を引き継ぐ、大きな成長が期待されることでもあります。今年度、「東中最高」と充実感、達成感を感じるためには、これらのことを一人一人が自覚し、さらにはチーム東中で協力し合って、物事に立ち向かっていかなければなりません。

以前から皆さんにお願いしてある3つのCを基本にしつつ、これからの本番に向けては、これまで以上に頑張るための「ギアチェンジ」が必要です。もう一段階上にギアをチェンジして、それぞ

れの目標実現に向け、加速していく東中生になってほしいと思っています。一日一日を大切にしていきましょう。

キバナロード除草作業

☆ 今年の夏休みは、新型コロナウイルスの感染防止のため、PTAキバナコスモス除草活動を中止にしました。代わりに8月4日(火)から7日(金)まで、生徒の自主的な活動として除草活動を行いました(各部で午前中に約30分間)。



地域学習教室 開講！

☆ 8月1日(土)、山村開発センターで、『地域学習教室』の開講式があり、3年生が出席しました。この教室の開設期間は、8月1日から令和3年2月20日(土)まで。3年生は全18回、1・2年生は全14回で、36名の生徒が申し込んでいます。